

イスラエル軍 病院突入

院内に数千の民間人

パレスチナ自治区ガザ地区に地上侵攻するイスラエル軍は15日未明、ガザ市にある地区最大規模のシファ病院で突入作戦を始めた。同軍は、病院の地下にイスラム組織ハマスの司令部があると主張。院内には患者ら数千人の民間人がどよぼつているごみられ、治療が止まり、さらに戦闘に巻き込まれる懸念が広がっている。▼2面=病院内部

は、11面=バイデン氏離れ、12面=社説

イスラエル軍は同日午前2時(日本時間午前9時)すぎの声明で「内偵情報と作戦上の必要性に基づき、病院内の特定の場所でハマスに対する標的を絞った作戦を実施している」と発表。院内の「ハマスのテロリスト」に投降を求めた。

イスラエル軍は同日午前2時(日本時間午前9時)すぎの声明で「内偵情報と作戦上の必要性に基づき、病院内の特定の場所でハマスに対する標的を絞った作戦を実施している」と発表。院内の「ハマスのテロリスト」に投降を求めた。

パレスチナ自治区ガザ地区のシファ病院の周辺で15日、作戦を行なうイスラエル軍の兵士たち。イスラエル軍提供=AFP時事

ないよう、医療チームを伴い、新生児用の保育器や食料を戦車で運び込んだと主張した。国際法違反の可能性が高い、病院への軍事作戦に踏み切ったことで、国際的な批判が高まるのは必至だ。

イスラエル軍高官は15日、「(病院が)ハマスの拠点である証拠が見つかった」と明かした。

BBCは院内の目撃者の話として、戦車6台とともに兵士100人以上が敷地内に侵入し、「動くな」とアラビア語で叫びながら、救急病棟に入ったと伝えた。その後、院内にいる16歳から40歳の男性全員を銃で追いつめて病院の中庭に集めているという。

シファ病院をめぐっては、米国家安全保障会議のカービー戦略広報担当調整官が14日、ハマスなどが病院から指揮統制しているとする米国の独立情報があると発言。バイ

デン大統領は同日、イスラエルのネタニヤフ首相と電話協議していた。作戦が米国の動きの直後に始まったことを踏まえ、ハマスは声明で「医療機関に対する残虐な犯罪と子供や患者、無防備な民間人の死について、すべての責任はイスラエルとバイデン政権にある。(米国は)イスラエル軍が民間人にさらなる虐殺を行なことへのお墨付きを与えた」と批判した。

一方、ガザ地区への人道支援をめぐり、イスラエル国防省傘下の「占領地政府活動調整官組織」は15日、地区内で物資を搬送する国連機関のトラックに給油を行うと発表した。戦闘開始後、ガザでの燃料供給が認められたのは初めて。エジプト側の情報では、燃料2万4千㍑がガザへ運び込まれた。

(エルサレム=武吉史郎、ワシントン=下司健代子)